

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	●定時株主総会の議決権 3月31日
公告の方法	電子公告により下記当社のホームページに掲載いたします。 http://www.asahi-kg.co.jp/ ただし事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

株式事務手続きのお申出先について

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
ホームページ	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (受付時間: 平日9:00~17:00)
特別口座に 関する取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店

- 株主様の住所変更等の各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、上記連絡先(三井住友信託銀行 証券代行部)にお問い合わせください。
- 未払配当金の支払い請求につきましては、株主名簿管理人の三井住友信託銀行にお申し出ください。
- 配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、配当金のお支払の都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は、大切に保管下さい。
- 単元未満株式(1株~99株)をご所有の場合、「単元未満株式の買取請求」により当社に買取を請求し売却することができます。この制度をご利用になる場合は、お取引先の証券会社へお問い合わせください。



〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
TEL: (03) 3987-2161 FAX: (03) 3987-5326
URL: <http://www.asahi-kg.co.jp/>
E-mail: asahikg@asahi-kg.co.jp



この印刷物は環境に配慮し、森林認証紙と、地産地消・輸送マイルージに配慮したライスインキを使用した水なし印刷方式を採用しています。

ありがとうございます 安心・安全な生活をサポートする 朝日工業グループです

2015年度のご報告

2015年4月1日~2016年3月31日

証券コード5456 東京証券取引所 JASDAQ



■ 鉄鋼建設資材事業

鉄鋼建設資材事業の業績に影響を与える建設需要は、民間住宅関連は引き続き低調に推移するとともに、道路、下水道等を中心とした公共土木工事の減少も影響し、盛り上がりを欠いた展開となりました。

このような状況の中、需要にあった受注活動に努めた結果、販売数量は増加しましたが、製品販売価格が低位で推移したことにより、前年同期並みの売上高となりました。利益面では、コストダウン活動の効果に加え、製品販売価格を可能な限り維持したことで、鉄スクラップ価格との値差（メタルスプレッド）が拡大し、前年同期と比べ増益となりました。

■ 農業資材事業

主力事業であります肥料事業では、前年同期は消費税増税による前倒し出荷の反動による落ち込みがあったことに加え、家畜糞等の堆肥を原料とした「エコレット」の販売が拡大したことから、前年同期と比べ増収となりました。また、ホームセンター向けでは、季節の需要を取り入れた企画提案により、販売が拡大しました。一方、利益面では、原料コストの増加により、前年同期と比べ減益となりました。

種苗事業では、大玉トマトが競争激化の影響を受けて苦戦を強いられたものの、第4四半期に入り販売が好調であったことから、前年同期並みの売上高となりました。

乾牧草事業では、販売数量は前年同期並みとなりましたが、円安の影響により販売単価が上昇したことから、前年同期と比べ増収となりました。

■ 環境ソリューション事業

民間受注は堅調に推移しましたが、官公庁受注が

前年同期を下回ったことから、前年同期と比べ減収となりました。利益面では、利益率を重視した受注に努めたことから、前年同期並みの利益を確保しました。

■ 砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業

砕石砕砂事業では、アスファルト合材向け商品の販売が増加したことから、前年同期と比べ増収となりました。利益面では、生コンクリート向け需要の低迷により自社製品の販売が減少したことから、前年同期と比べ減益となりました。

マテリアルリサイクル事業では、エリア内の解体物件の減少により、がれき類の集荷量が前年を大きく下回りました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、上記各セグメント別売上高の合計からセグメント間の内部売上高 108 百万円を差引き、36,348 百万円となり、営業利益は、上記各セグメント別利益または損失の合計からセグメント間の取引消去額、および管理部門経費など各事業に帰属しない全社費用の合計 884 百万円を差引き、1,915 百万円となりました。

セグメント別売上高およびセグメント利益
(単位：百万円)

	売上高	セグメント利益
鉄鋼建設資材事業	19,853	1,942
農業資材事業	13,821	737
環境ソリューション事業	620	36
砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業	2,010	89
その他	150	△ 6
調整額	△ 108	△ 884
合計	36,348	1,915

株主のみなさまへ

『ASAHI 2018 プロジェクト始動』

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当社グループは東日本大震災以降厳しい事業環境に直面した上に、2014年2月の雪害によって製鋼工場が約4ヶ月に亘る操業停止に陥るなど、2010～2013年度に亘って、赤字決算を余儀なくされました。しかしながら、全社員の努力により、マーケット環境が正常化すると共に、急速に業績が回復し、2014年度には黒字化、更に、2015年度では、当報告書でご確認していただける通り、前年度を大幅に上回る利益となり、累積損失も一掃しました。この結果、3年ぶりに配当できる状況となり、普通配当に加え、株主のみなさまに感謝の意を表し記念配当（2015年8月に創業80周年を迎えたことを受け）を実施させていただきます。業績低迷の時も当社を信頼して支えてくださったみなさまに心より感謝申し上げます。

一方、昨年お約束した通り、今般2020年の当社グループのあるべき姿を見据えて、2016～2018年度の中期経営計画（ASAHI 2018 プロジェクト）を策定いたしました。スペシャリティ（明確な強み）分野のリーダーを目指し、もっと良い製品、もっと便利な製品にこだわり、みなさまに絶対に必要とされる企業であり続けるよう全力を尽くしてまいります。

株主のみなさまには、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 村上 政徳

当社グループを取り巻く環境は、鉄鋼建設資材事業については、2020年に予定されている東京オリンピック関連案件や再開案件等の需要が見込まれ、また、農業資材事業についても、当社が強みとする有機質肥料の需要は安定推移するものと考えております。

しかしながら、今後、鉄鋼、農業事業とも、マーケット環境は大きく変化していくものと予想されることから、2019年度以降も見据えたマーケット環境変化に対応するべく、当社グループは、2018年度を最終年度とする3か年の中期経営計画「ASAHI2018プロジェクト」をスタートしました。

■ 基本方針

資源循環型社会の担い手として

『スペシャリティ(明確な強み)』を持つ会社へ
 ~高品質へのこだわりをもって技術・開発力を更に強化し
 『スペシャリティ分野(強みを有する分野)』のリーダーを目指す~

ASAHI 2018 プロジェクト

- Ambition** ...大いなる志をもって
- Speciality** ...スペシャリティ分野のリーダーになるべく
- Action** ...直ちに行動を起こします。
- High quality** ...高品質へのこだわりを持って
- Innovation** ...不断の変革に挑戦します。

■ 事業戦略

当社が優位性を持つ技術・開発力を更に強化し、各事業におけるスペシャリティ分野(強みを有する分野)でのリーダーを目指します。

また、当社事業を、基盤事業、収益事業、挑戦事業に分類し、経営資源の投下、事業ポートフォリオの見直しを適時適切に行ってまいります。

- (基盤事業) 鉄鋼建設資材事業、肥料事業、
砕石砕砂事業
- (収益事業) 乾牧草事業
- (挑戦事業) 種苗事業

なお、当社グループの将来に亘る事業成長と企業価値向上について慎重に検討を重ねた結果、2016年5月31日、株式会社環境科学コーポレーション(環境ソリューション事業)の発行済株式の全てをEurofins Environment Testing LUX Holding S.à r.l.に譲渡しました。

■ 経営基盤強化戦略

監査等委員会設置会社への移行、組織改正等により、ガバナンス体制を刷新するとともに、関係会社への管理業務集約による業務効率化に取り組みます。また、執行役員制度の導入、人事制度の改定等により、「人財」基盤の充実を図ります。

■ 財務戦略

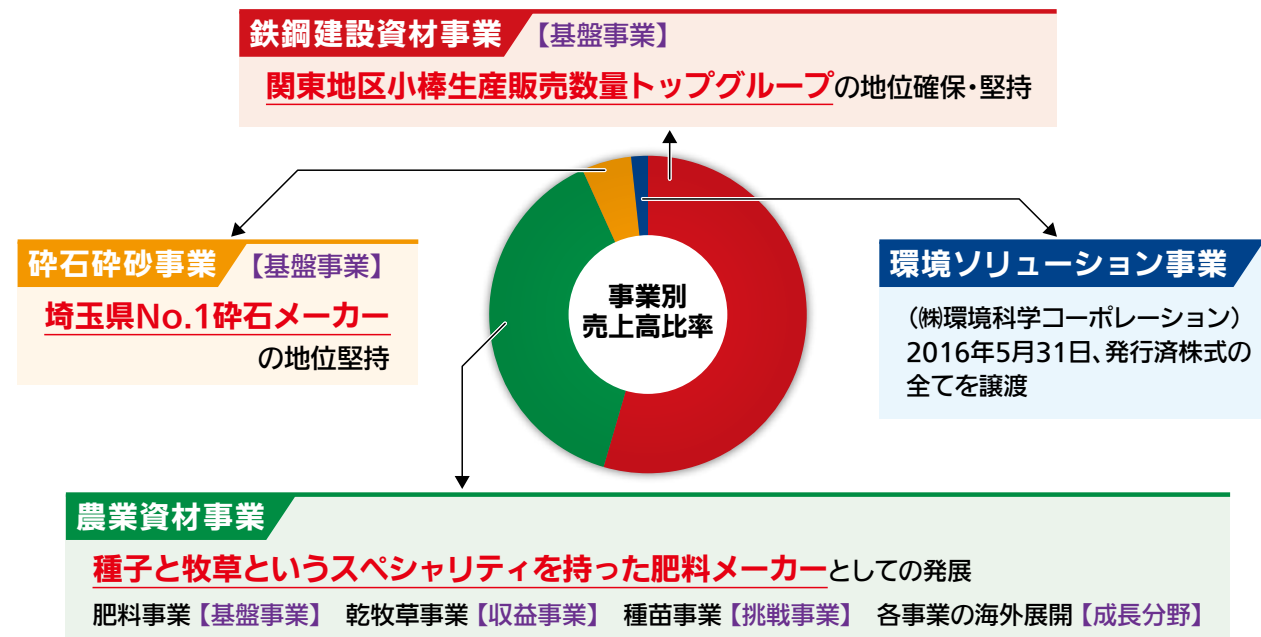
安定収益による有利子負債の圧縮を通じて、財務基盤の再構築を図ります。

■ 経営指標

	2015年度実績	2016年度	2017年度	2018年度	(億円)
経常利益率(%)	5.3	4.5	5.3	5.7	
ROE(%)	36.4	16.8	18.1	17.2	
純有利子負債(億円)	73	82	87	80	
売上高	363	330	360	370	
営業利益	19	15	19	21	
経常利益	19	15	19	21	

(注)純有利子負債=有利子負債-現金預金

■ 事業ポートフォリオ



不断の事業ポートフォリオの見直し実施

プレゼン



昼食



試食会



農場見学



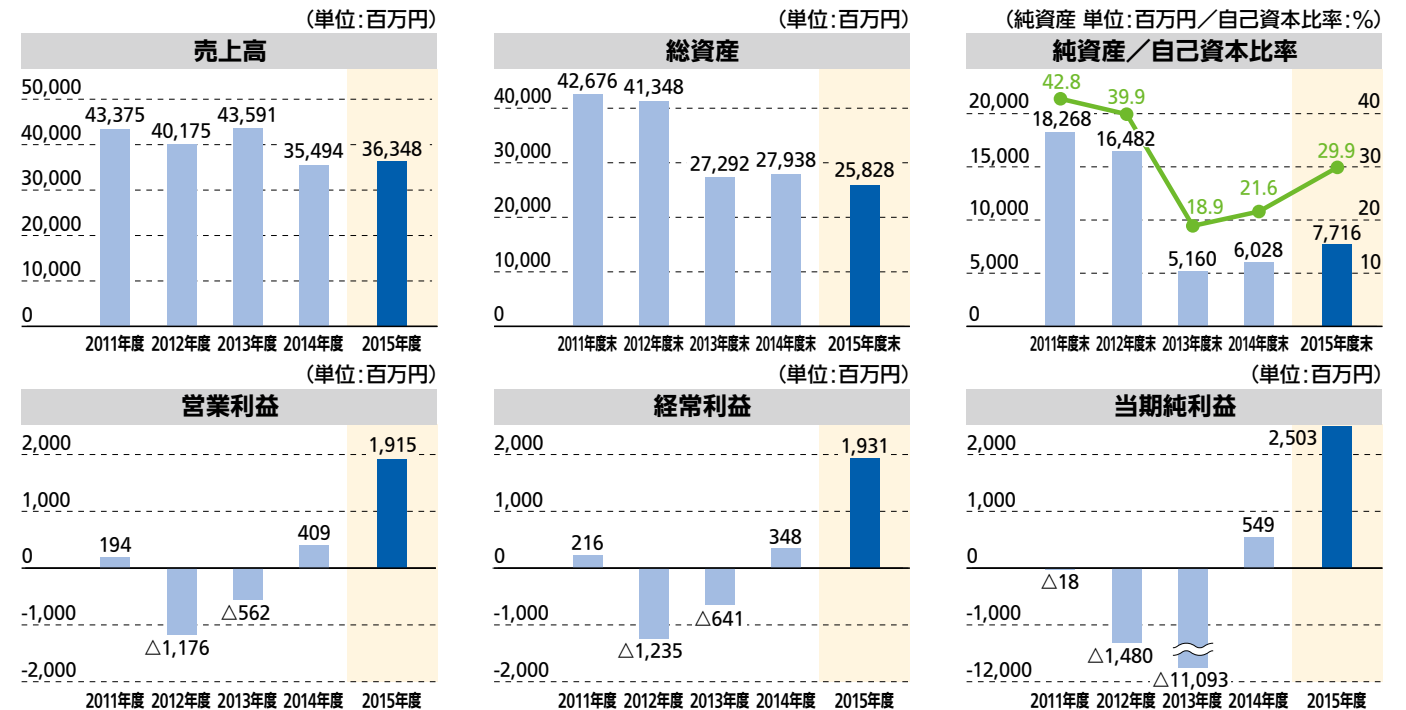
当社農業事業の開発拠点である神川農場の見学会には300名近くの株主様から応募いただき、ありがとうございました。抽選により選ばれた約40名のみなさまをご招待し、トマトやカボチャ、キュウリ、トウモロコシの温室を見学していただきまし

た。野菜品種の開発にける私たちの思いが株主様にも伝わり、応援の言葉を沢山いただきました。昼食には、当社の野菜品種を使った料理を取り揃え、農場でもとりたて野菜を提供し、新鮮なおいしさを堪能していただきました。

営業成績および財産の状況の推移(連結)

		2011年度 [2012年3月期]	2012年度 [2013年3月期]	2013年度 [2014年3月期]	2014年度 [2015年3月期]	2015年度 [2016年3月期]
売上高	百万円	43,375	40,175	43,591	35,494	36,348
営業利益	百万円	194	△1,176	△562	409	1,915
経常利益	百万円	216	△1,235	△641	348	1,931
当期純利益	百万円	△18	△1,480	△11,093	549	2,503
総資産	百万円	42,676	41,348	27,292	27,938	25,828
純資産	百万円	18,268	16,482	5,160	6,028	7,716
自己資本比率	%	42.8	39.9	18.9	21.6	29.9
1株当たり当期純利益	円	△2.60	△211.48	△1,584.79	78.52	357.67
1株当たり純資産額	円	2,609.78	2,354.67	737.18	861.20	1,102.35

※当社は、2013年7月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。なお、2011年度および2012年度の「1株当たり当期純利益」、「1株当たり純資産」については、株式分割を考慮した額を記載しております。



財務諸表(連結)

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期末 2015年 3月31日現在	当期末 2016年 3月31日現在
資産の部		
流動資産	14,849	13,845
現金及び預金	1,501	2,640
受取手形及び売掛金	5,671	4,727
たな卸資産	7,358	6,151
その他	321	328
貸倒引当金	△ 3	△ 1
固定資産	13,088	11,982
有形固定資産	10,620	10,116
建物及び構築物	3,344	3,134
機械装置及び運搬具	3,817	3,509
土地	2,678	2,678
建設仮勘定	6	—
その他	773	792
無形固定資産	193	182
投資その他の資産	2,274	1,683
投資有価証券	2,046	1,437
その他	229	247
貸倒引当金	△ 1	△ 2
資産合計	27,938	25,828

(単位:百万円)

科目	前期末 2015年 3月31日現在	当期末 2016年 3月31日現在
負債の部		
流動負債	16,638	13,348
支払手形及び買掛金	5,626	3,831
短期借入金	7,245	4,950
1年内償還予定の社債	120	60
1年内返済予定の長期借入金	1,434	1,649
未払法人税等	77	231
賞与引当金	135	271
未払金	1,456	1,461
その他	544	893
固定負債	5,271	4,762
社債	90	30
長期借入金	3,623	3,234
繰延税金負債	513	17
退職給付に係る負債	722	1,097
その他	321	383
負債合計	21,909	18,111
純資産の部		
株主資本	5,361	7,864
資本金	2,190	2,190
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	1,662	4,166
自己株式	△ 293	△ 293
その他の包括利益累計額	667	△ 148
その他有価証券評価差額金	354	26
為替換算調整勘定	131	64
退職給付に係る調整累計額	181	△ 239
純資産合計	6,028	7,716
負債純資産合計	27,938	25,828

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	当期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで
売上高	35,494	36,348
売上原価	29,174	28,064
売上総利益	6,320	8,284
販売費及び一般管理費	5,911	6,369
営業利益	409	1,915
営業外収益	197	280
営業外費用	258	264
経常利益	348	1,931
特別利益	545	410
特別損失	263	118
税金等調整前当期純利益	630	2,223
法人税、住民税及び事業税	114	246
法人税等調整額	△ 33	△ 527
当期純利益	549	2,503

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	当期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,164	3,852
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,044	△ 61
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,065	△ 2,639
現金及び現金同等物にかかる 換算差額	4	△ 12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 1,139	1,139
現金及び現金同等物の期首残高	2,640	1,501
現金及び現金同等物の期末残高	1,501	2,640

連結株主資本等変動計算書(要旨)

(2015年4月1日から2016年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				純資産 合計	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額		その他の包括利益 累計額合計
当期首残高	2,190	1,802	1,662	△ 293	5,361	354	131	181	667	6,028
当期変動額										
剰余金の配当			—		—					—
当期純利益			2,503		2,503					2,503
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△ 327	△ 67	△ 420	△ 815	△ 815
当期変動額合計	—	—	2,503	—	2,503	△ 327	△ 67	△ 420	△ 815	1,688
当期末残高	2,190	1,802	4,166	△ 293	7,864	26	64	△ 239	△ 148	7,716

会社概要 (2016年6月23日現在)

- 商号 朝日工業株式会社
- 所在地 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
- 創立 1935年8月16日
- 設立 1991年10月29日
- 資本金 2,190百万円
- 従業員数 415名(グループ 469名) (2016年6月1日現在)
- 事業所

本社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル TEL(03)3987-2161
埼玉事業所	〒367-0394 埼玉県児玉郡神川町渡瀬222 TEL(0274)52-2711
埼玉工場 (鉄鋼)	〒367-0394 埼玉県児玉郡神川町渡瀬222 TEL(0274)52-2713
関東工場 (肥料)	〒367-0394 埼玉県児玉郡神川町渡瀬222 TEL(0274)52-2712
千葉工場 (肥料)	〒289-0506 千葉県旭市さくら台1-13 TEL(0479)68-1600
大阪事業所 (肥料)	〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満1-2-5 大阪JAビル TEL(06)6311-6215
関西工場 (肥料)	〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口6776 TEL(0748)62-8171
神川農場	埼玉県児玉郡神川町大字新里字東北原863-2

取締役および取締役監査等委員

代表取締役社長 村上 政徳	取締役監査等委員 田島 一郎
常務取締役 中村 紀之	取締役監査等委員 佐藤 光
常務取締役 矢口 誠	取締役監査等委員(社外) 新垣 良爾
常務取締役 広瀬 清	取締役監査等委員(社外) 田島 伸一
取締役 稲場 進	取締役監査等委員(社外) 花枝 英樹
取締役 草間 勝	

関係会社

株式会社上武

〒369-1601 埼玉県秩父郡皆野町金沢3085-1
TEL(0494)62-1321

朝日ビジネスサポート株式会社

〒367-0301 埼玉県児玉郡神川町渡瀬222
TEL(0274)52-6411

ASAHI INDUSTRIES AUSTRALIA PTY. LTD.

A.C.N 070 911 036
C/O PricewaterhouseCoopers
Freshwater Place, 2 Southbank Blvd.
Southbank, VIC 3006, Australia



埼玉事業所

千葉工場

関西工場

株式の状況 (2016年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 24,000,000株
- 発行済株式の総数(自己株式を含む) 7,200,000株
- 株主数 6,872名
- 大株主

2016年3月31日現在

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
阪和興業株式会社	600,000	8.6%
三井物産株式会社	600,000	8.6%
アサガミ株式会社	522,000	7.5%
片倉コープアグリ株式会社	300,000	4.3%
農林中央金庫	210,000	3.0%
東京鐵鋼株式会社	200,000	2.9%
日本マタイ株式会社	181,000	2.6%
伊藤忠丸紅住商テクノスチール株式会社	180,000	2.6%
カネヒラ鉄鋼株式会社	180,000	2.6%
株式会社クレディセゾン	134,700	1.9%

(注)持株比率については、自己株式(200,000株)を控除して計算しています。
また、小数点第2位を四捨五入して表示しています。

株主優待制度のご案内

当社では、通常の株主優待に加え、長期保有株主優待を行っております。長期保有株主優待では、毎年3月31日現在の株主名簿に記録された株主様のうち、1年以上継続保有の株主様に対し、毎年3月31日現在の所有株式数に応じてクオカードを進呈しております。

持株数	優待内容	
	通常株主優待	長期保有株主優待* (1年以上保有の株主様)
100株以上200株未満	お米券(4枚)	クオカード(500円分)
200株以上300株未満	お米券(8枚)	クオカード(1,000円分)
300株以上500株未満	お米券(12枚)	クオカード(1,500円分)
500株以上	お米券(16枚)	クオカード(2,000円分)

*株主番号が変更になった場合は継続保有となりません。(以下の場合など)

①取り扱い証券会社の変更 ②全所有株式売却後の買い戻し ③証券会社の貸株サービスの利用 ④相続などによる株式名義人の変更

「配当方針」

当社の配当方針は、連結業績 および当社の資金需要、財政状態を総合的に勘案したうえで、安定した利益還元を継続を基本として、株主のみなさまへの還元を図りたいと考えております。

配当金

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期
中間	0円	0円	0円
期末	0円	0円	40.00円 (普通配当 30.00) (記念配当 10.00)
年間配当金	0円	0円	40.00円 (普通配当 30.00) (記念配当 10.00)

